

豊陵会中部支部報

第7号
2014年 3月15日
編集発行
豊陵会中部支部報
編集部

第六回中部支部総会開催

11月9日

昨年11月9日、名古屋商工会議所の名商グリルにおいて、50名の方のご出席をいただき、第6回豊陵会中部支部総会・懇親会が開催されました。

支部総会

当日はおだやかな天候に恵まれ、出席予定のみなさんが続々と会場に到着し、予定どおり午後3時に支部総会が始まりました。松原支部長（高12期）挨拶、豊陵会の永田会長（高15期）ご挨拶、豊中高校の下川校長ご挨拶に続き、支部活動報告および決算報告が行われました。

永田会長からは、卒業生が在校生に自らの仕事の内容を紹介し在校生の進路決定の一助にする「職業別進路講演会」を毎年行っていることや、全国大会に出場した豊中高校吹奏楽部を豊



松原支部長の開会挨拶



永田会長のご挨拶

豊中高校の演奏の演奏の永田会長（高15期）ご挨拶、豊中高校の下川校長ご挨拶に続き、支部活動報告および決算報告が行われました。また豊陵会の会員名簿の発行を決めたというご報告と豊陵会協力金への協力要請がありました。

下川校長からは、大阪府の進学指導特色校や文科省のスーパーサイエンス・ハイスクール（SSH）指定校としての取組についての報告がありました。授業を含めて1年間やってきたことの成果発表を行う「豊高プレゼン」を2月に初めて

開催したことや、保護者の方の大学見学会で講演会の講師の柴田一成氏が台長を務める京都大学の花山天文台を訪問されたことなどを紹介いただきました。



下川校長の豊高近況報告

講演会

続いて会は、京都大学理学研究科附属天文台台長の柴田一成氏（高25期）による講演会「太陽の脅威とスーパーフレア」へ進みました。『太陽ではフレアと呼ばれる爆発現象が頻繁に起きており、地球の環境や社会に少なからぬ影響を与えている。太陽で超巨大爆発（スーパーフレア）は起きるか？起きれば地球や生命はどうなるのだろうか？』というテーマでお話いただきました。

柴田さんは、一昨年の5月にイギリスの科学雑誌「ネ



講演中の柴田一成氏

イチヤー」に太陽でもスーパーフレアが起る可能性があるという研究結果「太陽型惑星におけるスーパーフレアの発見」を発表され日本だけでなく世界各国で報道されました。

アメリカの宇宙探査衛星「ケプラー」の観測データから太陽と似た約8万個の恒星の明るさの変化を解析し148個の星で365回のスーパーフレアを発見。スーパーフレアは太陽では起こる可能性はないと考えていたが太陽でも数千年に1回の頻度でスーパーフレアが発生し、停電や通信障害だけでなく放射線によって生命にも危険を及ぼす可能性があると述べています。

「地球上から恐竜が絶滅したのは巨大隕石の衝突によるというのが通説だがスーパーフレアの可能性もある」と話されました。

京大理学部5人の1回生が活躍したことや柴田さんの研究が取り上げられたテレビのバラエティ番組の紹介など微笑ましい話題も交えた楽しい講演でした。

翌日から飛騨天文台に1週間出張されるなど、柴田さんには大変お忙しい中講演いただきました。ありがとうございました。

懇親会

さあいよいよ懇親会です。乾杯のご発声は出席者のうち最年長の久保田譲さん（高3期）にお願いしました。太平洋戦争末期の昭和20年4月からの6年間を豊中中学・豊中高校で過ごされた思い出をお話いただいた後高らかに杯をあげました。

懇親会では名商グリル自慢のおいしい食事を摂りながら世代を超えた交流も盛んに行なわれ、あちこちで賑やかな中部支部の輪が広がりました。

中部支部名物のバザーコーナーも盛況です。例年以上に豪華かつたくさんの商品を提供いただきました。手作り作品の展示即売コーナーには、今年も会員やご家族の手作り作品が並び大変好評でした。

あっという間にお開きの時間が近づき、2班（高3期〜高19期、高22期〜高38期）に分かれての記念撮影、校歌斉唱と続き、中村副支部長（高14期）の閉会・お礼の言葉でお開きに。松原支部長提供のLEDキーホルダー、栗岡名誉顧問提供の天津甘栗をお土産に名残りも尽きぬ中帰途につきました。

特別企画

今回は初めての試みとして支部総会前に名古屋商工会議所に隣接する名古屋科学館のプラネタリウム観覧ツアーを行いました。当日の講演会のテーマに合わせ企画したもので、講師の柴田さんをはじめ会員のご家族を含め27名のみなさんが参加されました。アンケート結果でも大変高い評価をいただきました。次回以降も色々な企画を考えていきます。ご期待ください。



プラネタリウム見学中の皆さん



下川校長が同年次の高26期のテーブルへ



柴田さんと同期のみなさんの会話がはずみます



久保田さんの乾杯の音頭で懇親会がスタート



高3期～高19期の皆さん



高22期～高38期の皆さん



特産品も大特価のバザーコーナー

収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
前年度繰越金	696,501	2013年度総会費用	345,423
総会参加費	351,500	印刷費	92,400
協力費	96,000	会議費	42,439
寄付金	0	旅費交通費	28,040
本部補助	100,000	通信費、運搬費	76,040
オークション等売上	172,550	事務費(文房具、コピー)	18,983
名簿販売促進費	0	写真代	4,386
利息	155	手数料	12,095
写真販売費	6,200	ホームページ維持費	14,175
		次年度繰越金	788,925
合 計	1,422,906	合 計	1,422,906

豊陵会中部支部
2013年度会計報告
(2013年1月1日～12月31日)

2013年度会計は、
左記のとおりです。



大好評の手作り作品

今年は11月15日(土) 15時開催です

今年の支部総会は11月15日(土)名商
グリルにて開催致します。
開始時間は昨年と同じく午後3時から
の開催とします。
今年も昨年同様、楽しい総会にしたい
と思います。
懇親会の時間もたっぷりとりまします。
ぜひご参加ください。

中部支部ホームページ

<http://www.houryou-chubu.org>

ID(ユーザー名)は「houryou」

パスワードは「houryou(アールユー)」です。

マスターズ陸上で、第二の人生を楽しんでおられる渡辺和生さん(高18期)。陸上選手だったお父さんの影響で中学生の頃から陸上を始めたそうですが、54歳の時、マスターズで活躍していたお父さんの姿に衝撃を受けて、やめていた陸上を再び始めたのだそうです。マスターズでの父子鷹の様子は、昨年10月NHK『クロズアップ現代・人生後半こそ輝け!』スーパージニアーズで放映され、反響を呼びました。今、渡辺さんは、お父さんが各年代で樹立した記録を追い越すとい



アジア大会優勝時の渡辺さん(中央)

NHKクロズアップ現代に出演! 渡辺和生さん☆
う目標を立てて、トレーニングに励んでおられます。夢を共有し、お互いがお互いの励みになる親子関係は素晴らしいことだと、番組の中でも絶賛されました。

支部役員紹介



書記 矢田 一之

高校 27 期。クラブは軟庭部。
前書記の中村さんとは中学、高校と同じクラブでした。
明治大学卒業後、立石電機株式会社(現オムロン株式会社)に入社。
住み慣れた関西にとったところが、関東、東北に16年。
8年前から愛知県に単身赴任しております。
微力ではありますが、中部支部発展のためにがんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。

編集後記

昨年の6月に異動で大阪勤務となりました。一昨年の夏に前任の三浦隆さん(高23期)からバトンを引き継ぎわずか1年9か月ですが、この支部報発送をもって矢田一之さん(高27期)に中部支部書記を引き継ぐことになりました。
私自身初めての名古屋勤務でしたが、豊陵会のおかげで公私ともに人の輪も広がりました。ありがとうございました。
(書記 中村)